

小ギク栽培マニュアル

作型	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
5～6月咲き (秋植え) (生分解性マルチ使用可)	---	---	---	---	収 穫			台刈り	---	かき芽	定植	---	
	バイオ由来生分解性マルチ被覆								マルチ 鋤込後 展張	バイオ由来生分解性マルチ被覆			
7月咲き (秋植え)	---	---	---	---	収 穫			台刈り	---	かき芽	定植	---	
7～8月咲き	摘心	ハウス保温	挿し芽	定植	摘心	---	---	収 穫	台刈り	かき芽	---	---	
9月咲き				挿し芽	定植	摘心	---	---	収 穫				
10月咲き				台刈り	挿し芽	定植	摘心	---	---	---	収 穫		
11～12月咲き (生分解性マルチ使用可)						挿し芽	定植	摘心	---	---	---	収 穫	
	被覆	マルチ 鋤込							ネット被覆による物理的防除				
									バイオ由来生分解性マルチ被覆				
ハウス年2作 5月、11～12月咲き	摘心	電 照	---	---	収 穫	挿し芽	定植	摘心	電 照	---	---	収 穫	挿し芽
露地電照抑制 8月盆咲き	摘心	ハウス保温	挿し芽	定植	摘心	電 照	---	---	収 穫	台刈り	かき芽	---	---

※生分解性マルチ利用によるマルチの剥ぎ取り・回収作業の省力化
マルチの種類と注意事項
5～6月咲：ピオフィレックスマルチBP（黒：0.02×135×200）
11～12月咲：ピオフィレックスマルチBP（白黒：0.02×135×200）
→生分解性マルチは、強風が吹く場所では使用しない
（吹き込みによる破れ、めくり上がり）。
生分解性マルチのすき込み直後に、新たに生分解性マルチを展張すると畝の裾が破れる場合があるので注意。

※ネット被覆による物理的防除
サイド：0.8mm目合い、天井：1mm目合い

【施肥設計（10aあたり）】

	窒素施用量	施肥の例
小ギク	26～28kg	スーパーキク配合8号：17本
【分量】 N：27.0kg P：20kg K：24kg 【その他】 たい肥の施用：パークたい肥：1～2t		

【本圃の栽培の要点】

作業基準	内容
土づくり、施肥、畝立て、マルチ展張	たい肥、元肥を全面施用後、畝立て・マルチ張りを行う（定植の1か月前を目安）
定植・摘心	株間：12cm、条間：40cm程度の2条植え、定植7～14日を目安に行う
整枝、ネット上げ	摘心後側枝が30cm程度になった時に4～5本程度に行う。7～10日を目安にフラワーネットを引き上げる
水管理	土壌の乾き具合を見て、畝間かん水やスプリンクラーでかん水する
病害虫防除	病害虫の早期発見に努め、必要により農薬で防除する ネットによる被覆（アザミウマ等の対策0.8mm目合い、オオタバコガ等4.0mm目合いのものを用いる。）
収穫、調整、出荷	収穫→水揚げ→等級選別→選花機→結束→水揚げ→箱詰め→出荷の流れで行う
圃場の片付け	ポリマルチ：マルチを剥ぎ取り、回収後、廃プラ処理。 生分解性マルチ：圃場にすき込む（すき込み直後に、新たに展張すると裾が破れる場合があるので注意）

【その他】

・生分解性マルチ使用時の生育と開花について（ポリマルチとの比較）
5～6月咲（黒色）、7～8月咲（黒色）、11月咲き（白黒）では、慣行栽培と比較して**生育や開花に明確な違いは見られなかった**。
（マルチ展張期間：4～6ヶ月）。

・生分解性マルチ使用時の注意点
ポリマルチと比べて若干裂けやすく、定植時にあけた穴が大きくなりやすい。また、強風が吹きこんで、穴が大きくなりやすい（強風が吹き込む場所での使用に注意する）。

・ネット被覆による物理的防除
ネット被覆することで、害虫の飛び込みを防ぐことができ、農薬散布回数を減らせることができる。
小ギクの高品質安定生産にも繋がり、また、省力化や環境負荷低減を図ることができる。

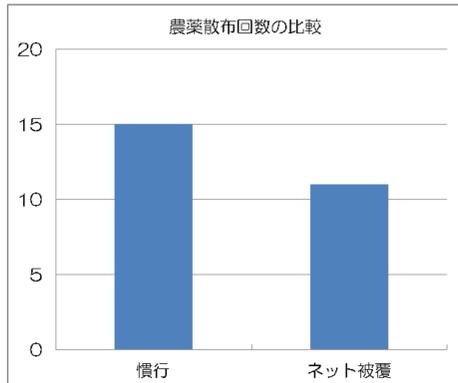


表 マルチの種類による作業時間（10aあたり）

	作業時間
ポリマルチ	マルチ剥ぎ取り作業：2～4時間 廃プラ処理作業：1時間
生分解性マルチ	鋤き込み：1時間

表 マルチの種類によるコスト比較（10aあたり）

	ポリマルチ	生分解性マルチ	備考
マルチ価格（黒）	16,000円	40,000円	4本分の価格
廃プラ費用	3,323円		
人件費	剥ぎ取り（手作業）	4,000円	時給1,000円×2人×2時間
	すき込み		1,000円 時給1,000円×1人×1時間
経費合計	23,323円	41,000円	差額17,677円



生分解性マルチ



慣行ポリマルチ



定植時の穴の裂け



強風による破れ

【お問い合わせ先】

奈良県北部農業振興事務所 農業振興課
TEL：0743-51-0372 FAX：0743-54-5512